

## < 競技用品別紙 >

2023.07.10

※各種フルーツの吊るし方について、詳細を下記に記します。

<ランゼーン、フルーツスポット ABCD>

・キウイ



イレクターパイプにひもを結んで固定、結び目の上からテープで補強します。  
ひもを目玉クリップの両穴に通して結びます。

・みかん、もも





結束バンドを目玉クリップの両穴にとおしてイレクターパイプに固定、その上からテープで補強します。

※「もも」のボールの入れかたがルールブックと異なるように見えますが、あくまでもルールブックに近いかたちでセットします。

※クリップの挟み方について



上記拡大写真のように、ネット留め具の先端が、無理なくクリップの奥まで届く位置で挟みます。

<センターゾーン>

・俯瞰



< 各種共通 >

俯瞰写真①参照：



ひもの先に S カンを結んで固定、重りとして M10 ナットを 3 つ使用します。  
S カンはしっかり結びますが、向きは固定できません。



俯瞰写真②参照:



イレクターパイプに結束バンドを固定、テープで補強します。  
もう1つの結束バンドでリングをつくり、ひもを通します。

俯瞰写真③参照:



同じく結束バンドのリングにひもを通します。センターゾーンでは、1本のイレクターパイプに4つのフールツが吊るされますが、中央より左右にわけて2つずつひもをまとめます。

俯瞰写真④参照：



イレクターパイプのコーナーに金属のリングを固定、2本のひもを通し、ひもは下部のイレクターパイプに結んで固定します。

※フルーツネットの留め具、ネットの余り部分について（全フルーツ共通）



留め具については、写真（左）のように1つめの引っかけ部分が上にできるようにし、接着剤で補強します。

ネットの余り部分については、写真（右）のように適宜カットし、邪魔にならないようにします。